

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所属・職・氏名	姫路市立家島小学校	研究グループ名
	教諭 平野 兼伍	(家島楽しい食育研究チーム)

研究テーマ分類番号 (7)

(1)研究テーマ
家島の子どもたちが楽しんで食に向き合うことのできる環境づくり
(2)研究経過及び具体的な取組
<p>7月 食育アンケートの検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内 容：給食開始 1 年を控えて、児童、保護者、そして職員自身の食に対する意識の変化にどのようなものがあったのかを知るべく、アンケート項目の検討を行った。アンケートは給食開始 1 年目に当たる 9 月に行うことに決めた。 <p>8月 栄養教諭を講師に、職員の食育教材研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内 容：給食で使う食材、家島でとれる食材について研修をもった。また、実際にそれらの食材を使って、調理実習を行った。 ・成 果：普段、料理をしない職員も調理に参加し、みんなで作り、食することの楽しみを感じることもできた。「地域人材との交流」に活かし、「教科の中での食育」の充実に資する価値観の獲得につながると感じている。 <p>9月 食育アンケート「給食開始から 1 年が経過して」の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内 容：児童・保護者・職員に対して、それぞれアンケートを実施し、集計した。結果をもとにこれからの食育のあり方について考えた。 ・結 果：児童と保護者については、実際に給食を経験した児童が食に対する関心が高まっている様子を見て、保護者からもそれを歓迎する言葉など記述の部分での反響が以前に比べて増している。このことから、児童を通して保護者の食への関心も高まってきたことが感じられた。 職員は、「苦手な野菜にも挑戦する」「みんなとの食事を楽しむ」といった児童の様子を歓迎する一方で、食事のマナーについて、また、感謝の気持ちをもって食事ができる環境づくりについて、より一層、児童の意識向上を目指し、工夫と取り組みを進めるべきだという認識をもった。 <p>10月、11月 地域人材との交流活動・教材研究・図書購入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内 容：それぞれの学年、発達段階に応じた食を楽しむ活動の充実を図った。 「教科の中での食育」に資する図書の検討、購入を行った。 <p>12月 食育地域交流行事の企画・検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内 容：1月実施予定の行事において、児童が、人とのふれあいの中で食について、また、命の大切さについて、感じ、考えることのできる行事を目指し、企画・検討を行う。